



平成 28 年 3 月 7 日

**スリーエフ いよいよ大吟醸シリーズが登場！
大吟醸の酒粕を使用したご当地酒まん
3月9日(水) から数量・期間限定で順次発売**

株式会社スリーエフ（横浜市中区、社長：中居勝利）は、今年の1月27日（水）より当社が店舗展開をしている一都三県（東京、神奈川、千葉、埼玉）の酒蔵の銘酒を絞った酒粕を使用した「酒まん」4種を発売し、ご好評をいただきました。今回、更にご満足いただける商品として、同じ酒蔵の大吟醸の酒粕を使用した酒まんを3月9日（水）より数量・期間限定で順次発売します。

◆大吟醸の風味が感じられる贅沢なご当地酒まん

今年で発売3年目を迎えたご当地酒まんは、毎年多くのご支持をいただいております、お客様からのお問合せも数多く、今やスリーエフの“新春の定番商品”とも言える一品です。今回、更に付加価値を高めた商品として“大吟醸”の酒粕を“皮”“こしあん”共に練りこんだ酒まんを発売します。発売済みの酒まん同様、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県酒蔵の銘酒を使用していますので、それぞれのお酒が持つ風味の違いに加え、今回は大吟醸特有の豊かな香りを感じていただけます。千葉県から始まり、東京都、埼玉県、神奈川県と1週間毎に順次発売します。

◆商品概要

千葉県



東京都



埼玉県



神奈川県



画像左から

商品名	価格(税込)	発売予定日	使用銘柄について
酒まん大吟醸 千葉飯沼本家 「甲子」	160円	3月9日(水)	【千葉県 印旛郡酒々井町】 地下水の豊富な酒々井の地で、甲子(きのえね)の年に本格的に酒造業を開始したことから、関東一の酒を目指す意味を込めて「甲子正宗(きのえねまさむね)」と名付けられました。
酒まん大吟醸 東京田村酒造場 「嘉泉」	160円	3月16日(水)	【東京都福生市】 文政5年(1822年)創業、秩父奥多摩の豊富な伏流水で、「正にこの水は良き泉、喜ぶべき泉なり」という意味から「嘉泉(かせん)」と名付けたと伝えられています。
酒まん大吟醸 埼玉矢尾本店 「秩父錦」	160円	3月23日(水)	【埼玉県秩父市】 寛延2年(1749年)、山深く水清い秩父の仙郷に産声を上げ、以来、荒川水系の良質な水と寒冷な気候の中、昔ながらの手造りの技術を活かした芳醇な酒です。
酒まん大吟醸 神奈川黄金井酒造 「盛升」	160円	3月30日(水)	【神奈川県厚木市】 文政元年(1818年)創業、東丹沢山麓の澄んだ空気、溢れる名水と厳選された原料で造り上げる清酒「盛升(さかります)」は、平成15、16年の全国新酒鑑評会で金賞を受賞。